

BEST AVAILABLE COPY

て読まうぜ、お城わり事始、元々わらう。

とエンジンが、またその幾分、ローター、
から冷却されると、またクワッチ、を付
し、エンジンの動力は、駆動軸より、並列機
械、に伝わり、車輪、に伝へられる。

またこの面から、ターゼ本の一歩をタラシキとして治療薬として使用されることになり、その結果、

形によつてその施測を誤解すれば、マシンチキ
 機が、何れに於けることにより、無効に陥る。ガ
 マリンエンジン廻轉が任意に選択され、進行
 状態に必じた移動が可能となる。

地方自治(市、役所)の場合には二年間、

(3)

ホウキ、日本産の強を異種（A、B、C）としてモーター（モーター）としたものであり、それらからなるものにはそれぞれ4つの図と4種類の記号が用いられる。

上より、本発明は、異種原動機を組合せてそれ
れぞれ最適な運転駆動状況を発揮せしめるも
ので、且つそれ等を原動機駆動軸と車輪駆動
軸を直交配置してコンパクトに固め実施させ
る点価値ある構成をなすものである。

4 図面の簡単な説明

第 1 図乃至第 5 図はそれぞれ本発明の実施例を示す説明図である。

A … モーターゼネレータ (又はエンジン)、
B … ガソリンエンジン (又はモーターゼネレータ)、C₁、C₂ はクラフツ、D₁、D₂ … 駆

(5)

・「川島行燈」エンジン・またほり・等。

を駆動して屈力ノツブをはかるともできる。

なお本発明においてはモーター廻のラツツチ
を取除いてもよいことは勿論のことであらう。

と第2図は第1図の成組段目を成組段上¹に代
えたものであり、第3図は第2図のモーター

ネレータ A を駆動軸直結から歯車を介した
駆動方式としたものであり、444cc エンジン

運動軸を介して吸着したモーター・ネー
タとそれらに懸架した問健。ターゼ本レ

…とAを並べたものを示すもので、例えばA、
AをそれぞれとりCのモ、ターゼとレ、

とするか、あるいは、 A' 共に A'' 、或は BO のいずれか別體のものとする。

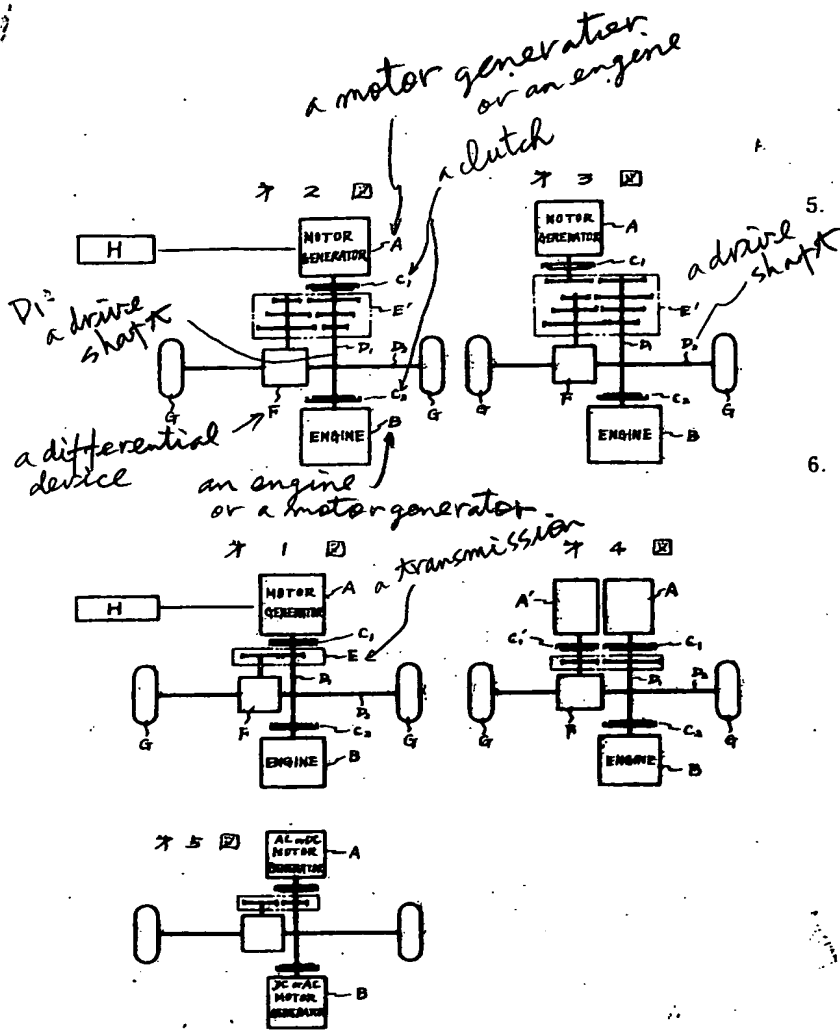
(4)

鉛、日…減産強、日…減産強置、日…車輪、
日…バスサリ、

以上

代理人 清 瀬 三 郎

决 事 立 足



5. 添附書類の目録

(1) 明細書	1 通
(2) 図面	1 通
(3) 委任状	1 通
(4) 願書副本	1 通

6. 前記以外の発明者および代理人

(1) 発明者

ヨネスカワフミヲヒガチヨウ ユツタウラウリヨウ
 神奈川県横浜市都筑区 3-68 日産浦田寮

オオモトシヤス
 大 本 年 保

(2) 代理人

東京都千代田区丸の内二丁目6番2号401号A室

(3297) 弁護士 足立 卓 夫